

## PRIMERGY TX200 S5 未サポートOS動作検証確認情報

ソフトウェア名称	SAS アレイコントローラカード <RAID5>	オンボード SAS アレイコントローラカード <RAID 1>	Non-RAID
	動作確認結果	動作確認結果	動作確認結果
CentOS 5.5(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.5(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86)	○	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86_64)	○	○(注6)	—
CentOS 5.3(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.3(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.8(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.8(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
Asianux Server 3(x86/x86_64)	○	—	—
Turbo Linux 11 Server SP1(x86)	○	—	—
Turbo Linux 11 Server SP1(x86_64)	○	—	—

## 凡例

○：インストール可      ×：インストール不可      -：未確認

※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。

## 注釈

1. LAN ドライバが必要。
2. TEXT モードでインストール。
3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。
4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。
5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。
6. 論理的にインストール可。
7. その他。

## PRIMERGY TX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY TX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 1
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 300GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86)  
2.6.18-164.el5PAE

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX200S5 CentOS 5.4 (x86) 2.6.18-164.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY TX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY TX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 1
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 300GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86\_64)  
2.6.18-164.el5

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX200 S5 CentOS 5.4 (x86\_64) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK



19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY TX200 S5 SASアレイコントローラカードAsianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY TX200 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 300GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02) 【mga】
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86\_64)  
2.6.18-128.7AXS3PAE/2.6.18-128.7AXS3

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX200 S5 Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5(x86/x86\_64) 2.6.18-164.el5PAE/2.6.18-128.7AXS3

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	—
18	ftp サービスが利用できるか	—

19	nfs サービスが利用できるか	-
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	-
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	-
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	-
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	-
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	-
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	-
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	-
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	-
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	-

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った。

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY TX200 S5 SASアレイコントローラカード Turbolinux 11 Server SP1 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。

### ハード環境

PRIMERGY TX200 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e[Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Turbolinux 11 Server (x86)

2.6.23-10

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX200 S5 Turbolinux 11 Server (x86) 2.6.23-10

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか	—



	※停止状態で HDD を抜き、起動する	
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

## ■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `install` を選択し `Enter` を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY TX200 S5 SASアレイコントローラカード Turbolinux 11 Server SP1 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。

### ハード環境

PRIMERGY TX200 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e[Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Turbolinux 11 Server (x86\_64)

2.6.23-10

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX200 S5 Turbolinux 11 Server (x86\_64) 2.6.23-10

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	別途必要※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	別途必要※1
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか	—

	※停止状態で HDD を抜き、起動する	
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 vesa モードでインストールを行った。

## ■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `vesa` を選択し `Enter` を押します。
2. ドライバディスクの読み込み確認メッセージが表示されたらドライバディスクを設定し `OK` を押します。
3. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。